2008 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名［　岡崎城西高等学校　　］　担当教諭［　武政　晴信　　］			
児童生徒の学年・クラス・参加人数：［国際協力部３年　８名］［美術部３年　２名］［美術部１年　２名］			
実施期間：２００８年　8月　～２００９年　2月			
交流：有（国名［　ヨルダン　］学校名［　　］学年［　　］担当教諭［ Madjoline ］）			
実施教科・時数 ・関連させたものをすべて ・総合学習では（英語活動環境）など具体的に	教科	単元名	時数
	クラブ活動として		20 時間くらい

■作品について教えてください。

題（テーマ）	Our　Dream　And　Treasure
絵に込めたメッセージ	私たち日本の高校生には将来の夢や不安があります。また、大事にしているものや誇りに思うものもあります。では、ヨルダンの同じくらいの子供達はどんな夢を持ち、どんなことを感じているのだろう？そんな思いから、お互いに絵で表現しあえたら素敵だなという思いで描きました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	８月	・　各自調べ学習とその発表 ・　ゲストティーチャーを呼び、話を聞く	調べ学習はあまり乗り気でない子も OB の古川さんが来てくれて、一気に関心が高まりました。	クラブ６時間
情報収集	８、９月	・掲示板によるこちらの様子の発信	なかなか相手からの反応が貰えず、不安になってました。	クラブ外４時間
テーマ検討	８月	・いくつか案を提示しましたが、相手から「おまかせ」という返事だったので、ベストと思われるものを選択しました。	相手からの反応が薄く、生徒も私も不安でした。手応えも無く、モチベーションの低下もありましたが、相手の反応が薄かった理由がわかり、あらためて国の違いによる相手の苦労などを知る機会になりました。	４時間
制作	８、９月	・　グループごとに行いました。 ・　文化祭での公開製作なども行いました。	進路決定の時期で、それぞれが別々に動いていて、一体感を味わえませんでした。	クラブ ６時間

鑑賞	２月	・全体での鑑賞と感想の記入	ヨルダンから絵が戻ってきて、初めて共同制作の醍醐味を実感していました。	２時間

■学習目標と成果はどうでしょうか？（順位は重視したものから順に１～５まで記入してください。順位のつかないものも記入してください）

（５：とても身についた　４：身についた　３：どちらともいえない　２：あまり身につかなかった　１：まったく関連がなかった）

順位	つけたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
	コミュニケーション・スキル	５・４・３・②・１	身内にも相手にも、恥ずかしさのほうが強く出ていた。
	情報活用能力（収集・発信）	５・４・③・２・１	同上
	人間関係をつくる(交流相手･学級内)	５・４・③・２・１	同上
	協同作業をする力（役割・段取り）	５・４・③・２・１	進路決定の時期で共同作業をする時間があまり取れなかった
	異文化の理解	５・④・３・２・１	調べ学習でも、興味関心を示していた。 ゲストティーチャーが効果的であった。
	自文化の理解・自分を見つめる	５・④・３・２・１	自分の町の特徴をよく掴んでいた。
	表現力	５・④・３・２・１	個性的であった。
	学習を追究する意欲	５・４・③・２・１	個人差がかなりあった。
	作品を鑑賞する力	５・④・３・２・１	生徒の感想が生き生きしていた。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
・　相手からの発信が少なくとも、相手の事情を理解しようとする姿勢を感じた。 ・　自分の抱える悩みが些細であると、交流をすることにより大きな視点で考えることができた。 ・　自分達の、相手への先入観に気付き、正しい情報を求める姿勢が身についた。 ・　人とのつながりが、言葉だけではないことに気付いた。 ・　異文化との交流に喜びを感じることができた。	・　３年生の進路の時期に重ねることで、メリットもありましたが、スケジュール的により工夫していかなければならないと感じた。（全体が集まれないなど） ・

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

- メーリングリストが、共有すべき情報と個人的な意見などが混ざり、過去の連絡で調べたいことが合ってもタイトルにも個人差があり、利用しにくかったです。
- こういうときどうする？というのを調べられる場所が「参加者へのＱ&Ａ」のような感じでHP内にでもあれば良いと思います。
- MLがＱ&Ａと新聞掲載の報告、イベントの開催、現在の進行具合などに分かれていると良いです。